

荒廃農地対策と茶業振興について



西島昌和

荒廃農地対策は身近に迫った課題であり、中・長期的視点で御前崎市を挙げての取り組みが必要であります。ここ数年で農業離れは予想以上に進み、特に茶農家はこれから先の茶業に不安感が増し、高齢化や農業経営難により茶業から手を引く農家が出はじめています。

荒廃農地対策は身近に迫った課題であり、中・長期的視点で御前崎市を挙げての取り組みが必要であります。ここ数年で農業離れは予想以上に進み、特に茶農家はこれから先の茶業に不安感が増し、高齢化や農業経営難により茶業から手を引く農家が出はじめております。

問 農地・水・環境保全向上対策への取り組みは農業者だけでなく、住民が参加する組織を作る必要から、地域の話し合いが重要と考えます。地域の農業用施設、住環境を守るためにも、この事業の推進に努めたいと考えております。

問 御前崎地区公民館についてお伺いします。佐倉多目的ホールも、間もなく建設の段階にあります。御市内全地区で公民館が整備されつつあります。御前崎公民館は、津波危険区域であり防災の点からも早急に移設を検討するとの市長より答弁をされていますが（平成16年12月）、その後の進展は

て次の点をお伺いする。

一、灯台・漁業・郷土資料館的なものははえていないか

二、清川泰次芸術館のり方

三、合宿・各種スポーツ大会の誘致

四、桜ヶ池の奇祭の大的な復活、砂丘口・地の売り込み

五、観光立て直しの為、観光大使、事務局との全国公募

二、清川芸術館は今後清川氏のご家族と相談し、会館内的一部を市民ギャラリーとして開放を考えています。

三、全日本クラスのマリンスポーツ大会の誘致支援など関係機関や関係団体の協力で取り組んでいます。新しい体験交流施設としての活用や合宿地としての必要であります。新しい体制と連携を取り推進してまいります。

四、観光協会、関係団体と連携を図りフィルム、コミックション受け入れ組織を検討中です。

五、各種の観光振興に間するアドバイザー派遣テーマ別に研修会、講習会を開催、新しい観光に対応する人材育成に務めます。

御前崎地区公民館について 今後の観光の進め方について



松林秀一

問 御前崎地区公民館についてお伺いします。佐倉多目的ホールも、間もなく建設の段階にあります。佐市内全地区で公民館が整備されつつあります。御前崎公民館は、津波危険区域であり防災の点からも早急に移設を検討するとの市長より答弁をされていますが（平成16年12月）、その後の進展は

て次の点をお伺いする。

一、灯台・漁業・郷土資料館的なものははえていないか

二、清川泰次芸術館のり方

三、合宿・各種スポーツ大会の誘致

四、桜ヶ池の奇祭の大的な復活、砂丘口・地の売り込み

五、観光立て直しの為、観光大使、事務局との全国公募

二、清川芸術館は今後清川氏のご家族と相談し、会館内的一部を市民ギャラリーとして開放を考えています。

三、全日本クラスのマリンスポーツ大会の誘致支援など関係機関や関係団体の協力で取り組んでいます。新しい体験交流施設としての活用や合宿地としての必要であります。新しい体制と連携を取り推進してまいります。

四、観光協会、関係団体と連携を図りフィルム、コミックション受け入れ組織を検討中です。

五、各種の観光振興に間するアドバイザー派遣テーマ別に研修会、講習会を開催、新しい観光に対応する人材育成に務めます。